

砂川錬心館 全国大会出場へ

3月14日(木)、砂川錬心館の皆さんが、3月31日(日)に茨城県水戸市で開催される第65回全国選抜少年剣道大会の出場報告のため市長室を訪れました。

▶左から

浅生優悟さん(奈井江小)、飯塚應介さん(中央小)、仁田真菜美さん(豊沼小)、仁田寿輝さん(豊沼小)、表蒼空さん(北光小)、齊藤健介さん(砂川小)

(※学校は出場時のものです)



読む声に耳を澄ませ…「ハイッ！」



3月21日(木)、北光小学校4・5年生が国語科「百人一首を読む」の学習をしました。

子どもたちは読み方の難しい札を含め100枚全て(!)を読む練習をしてこの日を迎えました。百人一首かるたクラブのみなさんにお手伝いしていただきながら2回の対戦を行い、会場には真剣な中にも楽しそうな声があふれていました。中には一人で30枚以上の札を取って得意満面、すご腕の子も。クラブの方は「子どもたちの覚えの早さに驚いた。ぜひ来年も一緒に活動したい」と話していました。



砂川ジャリンバからの寄贈



3月25日(月)、砂川ジャリンバより子どもたちに本をたくさん読んで欲しいと、図書館へ大型絵本を含む絵本20冊、地域交流センターゆうへ絵本7冊が寄贈されました。

1月3日(水)に行われた「ジャリンバ初詣」で集めた益金で購入されたもので、図書館への寄贈は今回で24回目となり計604冊、ゆうへは12回目の寄贈で計88冊となりました。

▶左から

砂川ジャリンバ代表 信太英樹さん
NPO法人ゆうへ副理事長 村中雄司さん

